

入 札 公 告(建設工事)

次のとおり一般競争入札に付します。
令和8年8月27日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明

1 工事概要

- (1) 工 事 名 基地内建具修繕工事
- (2) 工事場所 航空自衛隊稚内分屯基地
- (3) 工期 契約締結日～令和9年3月31日
- (4) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予算令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における令和7・8年度一般競争(指名競争)参加資格(以下「防衛省競争参加資格」という。)のうち、「建築一式」のA、B、C若しくはD又は「建具」のA、B若しくはCの格付を受けていること。

(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。)

- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者((2)の再度級別の格付を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 一般競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)、申請書記載の競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)及び防衛省競争参加資格の資格審査結果通知書(以下「資格審査結果通知書」という。)の提出期限の日から開札の時点までの期間に、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について(防整施(事)第150号28.3.31)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 入札に参加しようとする者の間に資本関係、人的関係又はそれらと同視しうる関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)
- (6) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。
- (7) 情報保全に係る履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないこと。

【契約金額が4500万円以上(建築一式9000万円以上)の場合は、(8)を適用】

- (8) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者(以下「監理技術者等」という。)を当該工事に専任で配置できること。

ア 一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者である。【建築工事の場合】

イ 過去15年の間に同類と認める工事の経験を有する者である(原則、着工から完成まで従事している。)

なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関(旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。)の発注した工事に係るものにあつては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。

ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。

3 入札手続等

(1) 担当部隊等

〒066-0044
北海道千歳市平和無番地
航空自衛隊 第2航空団 会計隊 契約班
TEL:0123-23-3101(内2753)
FAX:0123-23-3382(直通)
担当: 福地

(2) 入札説明書等の交付

ア 交付期間

令和8年8月27日(木)から令和8年9月8日(火)まで
(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「行政機関の休日」という。)を除く。)の毎日、9時00分から16時00分

イ 交付場所

(1)に同じ

ウ 交付書類

入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他契約担当官が必要と認めるもの

エ 交付方法

手交(担当と調整の上、郵送若しくはFAX可)
公告とともに公示している場合は、千歳基地ホームページの調達情報から入手可能である。

(3) 誓約書、申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等

ア 提出期限

令和8年9月8日(火)16時00分

イ 提出方法

持参又は郵送(書留郵便に限る。)若しくは託送(書留郵便と同等のものに限る。)(以下「郵送等」という。)する。

(4) 入札書等の提出期限等

ア 提出期限

令和8年9月30日(水)16時00分

イ 工事費内訳明細書の提出

工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。

ウ 提出方法

郵送等(原則、書留等)

入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書 在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書又はその写しを提示する。

(5) 開札の日時及び場所

ア 日時 令和8年10月2日(金)11時00分

イ 場所 航空自衛隊千歳基地会計隊入札室

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金
免除。ただし、入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額(見積もる契約金額の100分の5以上)を徴収する。
- (3) 契約保証金
有。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代え、現金による納付を認めない。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は契約保証金を免除する(引き渡した工事目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものである場合において当該契約不適合を保証する特約を付したものに限る。)。金融機関若しくは保証事業会社の保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1(落札者が低入札価格調査を受けた者の場合は請負代金額の10分の3)以上とする。
- (4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。
 - ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札
 - ウ 入札に関する条件に違反した入札
- (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
- (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準(以下「調査基準価格」という。)を下回っている場合は、予決令第86条の調査(以下「低入札価格調査」という。)を行うので、協力しなければならない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 落札者は、情報保全に係る履行体制についての確認のため、(3)による金融機関若しくは保証事業会社の保証書、公共工事履行保証証券又は履行保証保険証券を契約担当官等に提出するまでの間に入札説明書13(5)に記載された資料を提出しなければならない。
- (9) 適用する契約条項
本工事は、航空自衛隊標準契約条項 建設工事請負契約条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項(工事契約書(請書))を適用する。
- (10) 契約書等作成の要否
要
- (11) 資料のヒアリングを行う場合がある。
- (12) 関連情報を入手するための照会窓口
3(1)に同じ。
- (13) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加
2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (14) 詳細は、入札説明書による。

【契約金額が4500万円以上(建築一式9000万円以上)の場合は、(15)及び(16)を適用】

- (15) 配置予定監理技術者の確認
落札者決定後、配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。
- (16) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

以上

一 般 競 争 参 加 資 格 確 認 申 請 書

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

令和8年8月27日付けで入札公告のありました、基地内建具修繕工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当する者でないこと及び添付書類の内容について事実と相違と相違ないことを誓約します。

記

- 1 同種の工事の施工実績を記載した書面
- 2 配置予定の技術者の資格等を記載した書面
- 3 契約書の写し
- 4 工程表を記載した書面（工程表の提出を求める場合のみ）

以 上

注1）4項は提出者のみ記載して下さい。

同種の工事の施工実績

会社名

工事名称等	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	受 注 形 態 等	
工事概要	構 造 形 式	
	規 模 ・ 寸 法	
	使用機材・数量	
	施 工 条 件	
	そ の 他	
CORINS登録の有無		有（CORINS登録番号） 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

配置予定の技術者

会社名

項 目		
氏 名		
最 終 学 歴		
法令による資格・免許		
工事概要	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	
	従 事 役 職	
	工 事 内 容	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号) 無
申請時における他工事の従事状況等	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 期	
	従 事 役 職	
	本工事と重複する場合に対処措置	
	CORINS登録の有無	有 (CORINS登録番号) 無

- 注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

※工程表は、契約担当が必要と認める場合、徴取

工 程 表																																							
工事名：基地内建具修繕工事																																							
会社名：_____																																							
項目	単位	数量	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			
			10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20		10	20					
■ 工程管理に対する技術的所見																																							

年 月 日

誓 約 書

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名
電 話 番 号

弊社は、過去5年間に防衛省発注の工事（業務）を完成（完了）・引渡ししておりますが、その際、契約条項に則り守秘義務に努めておりました。今回、本工事（業務）を受注する際には、過年度の契約と同様に、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

年 月 日

誓 約 書

契約担当官

航空自衛隊第2航空団

会計隊長 西谷内 博明 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

電 話 番 号

弊社は、本工事（業務）を受注する際には、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

入 札 書

貴通知・公告に対し、入札(見積)及び契約心得・工事に係る入札心得書・標準契約条項等承知の上、下記のとおり提出致します。

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

入 札 者
住 所
会 社 名
代表者電話番号
代表者名
代理人氏名
代理人電話番号

- 1 件 名: 基地内建具修繕工事
2 工事場所: 航空自衛隊稚内分屯基地
3 工 期: 契約締結日～令和9年3月31日

総額 ￥

工事内訳

件名(品名)	規格	単位	数量	単価	金額
直接工事費	仕様書のとおり	式	1		
共通費					
I 共通仮設費		式	1		
II 現場管理費		式	1		
III 産業廃棄物処分費		式	1		
IV 一般管理費等		式	1		
	以下余白				
工事価格		式	1		

【法定福利費相当額】	円
(法定福利費積算過程)	

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

工事費内訳明細書

工事名	基地内建具修繕工事
工事場所	航空自衛隊稚内分屯基地
工期	契約締結日～令和9年3月31日

住所
会社名
代表者名
代理人

注:内訳書については、業者名を記載しないものとする。

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名：〇〇〇〇工事

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額
道路改良		式	1		
道路土工		式	1		
掘削工		式	1		
掘削		m3	10,000		
...		...			
直接工事費		式	1		
うち材料費		式	1		
うち労務費		式	1		
共通仮設費		式	1		
共通仮設費（率計上）		式	1		
純工事費		式	1		
現場管理費		式	1		
うち法定福利費の事業主負担額		式	1		
うち建退共制度の掛金		式	1		
工事原価		式	1		
うち安全衛生経費		式	1		
一般管理費等		式	1		
工事価格		式	1		
消費税相当額		式	1		
工事費計		式	1		

注）本内訳書は、第1回の入札に際し提出を求めるものである。

注）発注者が提示する本工事の数量総括表の工種、種別、細別に対応して単価、数量、金額を記入するものとする。

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名：〇〇〇〇工事

工事内訳

名称	数量	単位	金額	備考
直接工事費	1	式		
うち材料費	1	式		
うち労務費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
うち建退共制度の掛金	1	式		
工事原価のうち 現場労働者の 法定福利費の 事業主負担額	1	式		
工事原価のうち 安全衛生経費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		

直接工事費 種目別内訳

名称	摘要	数量	単位	金額	備考
直接工事費					
I 庁舎	構造、規模 新築	1	式		
II 囲障	新設	1	式		
III 構内舗装	新設	1	式		
IV 屋外排水	新設	1	式		
V 植栽	新植	1	式		
計					
共通費					
共通仮設費		1	式		
現場管理費		1	式		
うち建退共制度 の掛金		1	式		
工事原価のうち 現場労働者の 法定福利費の 事業主負担額		1	式		
工事原価のうち 安全衛生経費		1	式		
一般管理費等		1	式		
計					
合計（工事価格）		1	式		
消費税等相当額		1	式		
総合計（工事費）		1	式		

直接工事費 科目別内訳

[illegible]

直接工事費 中科目別内訳

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
I 庁舎					
1. 直接仮設		1	式		
計					
2. 土工		1	式		
計					
3. 地業	(1) 地業	1	式		
	(2) 既成コンクリート杭地業	1	式		
	(3) 場所打ちコンクリート杭地業	1	式		
計					
4. 鉄筋	(1) 躯体	1	式		
	(2) 外部仕上	1	式		
	(3) 内部仕上	1	式		
計					
5. コンクリート	(1) 躯体	1	式		
	(2) 外部仕上	1	式		
	(3) 内部仕上	1	式		
計					
...					

直接工事費 細目別内訳

[illegible]

工 事 費 内 訳 明 細 書

工事名	〇〇事業（〇〇） 道路改良工事
-----	-----------------

工種等	金額（円）
道路改良	A
土工	a
法面工	b
擁壁工	c
雑工	d
直接工事費	A（a + b + c + d）
うち材料費	
うち労務費	
共通仮設費	B
現場管理費	C
うち法定福利費の事業主負担額（※1）	
うち建退共制度の掛金	
一般管理費等	D
工事価格	A + B + C + D
うち安全衛生経費（※2）	

※1 建築用の場合、「工事原価のうち法定福利費の事業主負担額」

※2 建築用の場合、「工事原価のうち安全衛生経費」

委任状

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

下記の番号に ○ の付記のある
入札に関する権限を代理人 に委任します。

件名: 基地内建具修繕工事

- 1 入札及び見積に関する事項
- 2 契約締結の権限
- 3 代金の請求及び領収に関する権限
- 4 復代理人選任の権限
- 5 上記の外、本件に付随する一切の権限

委任者 (住所)
(会社名)
(代表者名)

受任者 (住所)
(会社名)
(代理人)

仕様書

1 工事名：基地内建具修繕工事

2 工事場所：航空自衛隊稚内分屯基地（細部は、図面番号1／9による。）

3 工期：契約締結日～令和9年3月31日

4 工事概要

塩害及び老朽により開閉困難になった建具を修繕する。細部は、下表及び図面番号1／9～9／9による。

工事種類	数量	単位	規格等
1 #350			
(1) 直接仮設			
屋外整理清掃後片付け	8.6	m ²	図面番号2／9による。
(2) 撤去			
ア AOD-1A	1	カ所	図面番号3／9による。
イ AOD-1	1	カ所	図面番号3／9による。
(3) 新設			
ア AOD-1A	1	カ所	図面番号3／9による。
イ AOD-1	1	カ所	図面番号3／9による。
(4) 撤去材積み込み（発生材）	2.2	m ³	
(5) 撤去材運搬（基地内指定場所）	2.2	m ³	
2 #814			
(1) 直接仮設			
屋外整理清掃後片付け	0.9	m ²	図面番号4／9による。
(2) 撤去			
ア AD-1	1.8	m ²	図面番号5／9による。
イ AD-1 複層ガラス	0.42	m ²	図面番号5／9による。
ウ AD-1 ガラス周りシーリング	5.2	m	図面番号5／9による。
(3) 新設			
ア SD-1（カバー工法）	1	カ所	図面番号5／9による。
イ SD-1 複層ガラス	1	枚	図面番号5／9による。
ウ SD-1 ガラス周りシーリング（SR-1）	5.2	m	図面番号5／9による。
エ SD-1 建具周りシーリング（MS-2）	11.6	m	図面番号5／9による。
(4) 撤去材積み込み（発生材）	0.07	m ³	
(5) 撤去材積み込み（産業廃棄物）	0.004	m ³	
(6) 撤去材運搬（基地内指定場所）	0.07	m ³	
(7) 撤去材運搬（産業廃棄物処理場）	0.004	m ³	

3 # 7 7			
(1) 直接仮設			
屋外整理清掃後片付け	1.2	m ²	図面番号6 / 9による。
(2) 撤去			
STD-1	1.9	m ²	図面番号7 / 9による。
(3) 新設			
ア STD-1 (カバー工法)	1	カ所	図面番号7 / 9による。
イ STD-1 建具周りシーリング (MS-2)	11.2	m	図面番号7 / 9による。
(4) 撤去材積込み (発生材)	0.1	m ³	
(5) 撤去材運搬 (基地内指定場所)	0.1	m ³	
4 # 5 1			
(1) 直接仮設			
屋外整理清掃後片付け	1.7	m ²	図面番号8 / 9による。
(2) 撤去			
ア SD-1 (枠共)	3.6	m ²	図面番号9 / 9による。
イ 建具周りケレン	15.4	m	図面番号9 / 9による。
ウ カッター入れ	15.4	m	図面番号9 / 9による。
エ 建具周りはつり	7.7	m	図面番号9 / 9による。
オ 建具周りシーリング	7.7	m	図面番号9 / 9による。
(3) 新設			
ア SD-1	1	カ所	図面番号9 / 9による。
イ 建具周り防水モルタル充填	7.7	m	図面番号9 / 9による。
ウ 建具周りシーリング (MS-2)	7.7	m	図面番号9 / 9による。
エ 建具周り塗装 (リシン)	7.7	m	図面番号9 / 9による。
(4) 撤去材積込み (発生材)	0.2	m ³	
(5) 撤去材積込み (産業廃棄物)	0.04	m ³	
(6) 撤去材運搬 (基地内指定場所)	0.2	m ³	
(7) 撤去材運搬 (産業廃棄物処理場)	0.04	m ³	

本工事の施工は、本仕様書及び国土交通省「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」の定めによるところにより、遺漏なく実施するものとする。ただし、本工事に関係のない事項については適用しない。また、これらに明記されない事項については、官側と協議の上、実施するものとする。

(1) 共通事項

ア 本工事に関わる作業における安全については、事故防止のために万全な処置を講ずるものとする。

イ 工事の実施にあたっては、官側とよく打ち合わせを行い、調整不十分による施工の誤り及び遅滞等を避けるものとする。

ウ 本仕様書に明示なき場合、又は疑義が生じた場合は、その都度、官側と協議するものとする。

(2) 基本品質

本工事で使用する資材については、日本産業規格（JIS）または同等品以上の新品とし、官側の資材検査を受け合格したものを使用すること。

(3) 提出書類、完成検査等

ア 受注者は、工事開始に先立ち「工程表」を提出し、官側の承認を受けるものとする。また、「現場代理人及び主任技術者設定通知書」（経歴書を添える）、「着工届」、必要に応じ「施工体制台帳」及び「施工体制図」を提出するものとする。

イ 工事実施中、工事完成後では確認困難な箇所に達したときは、監督官の点検を受けた後、工事を続行するものとする。

ウ 工事の進捗状況については、工事日報（任意様式）で官側に報告するものとする。

エ 工事が終了した際は、官側の点検を受け、「工事完成検査願」を提出するものとする。

オ 工事完成の際、受注者は工事完成検査の準備を行い、工事完成検査を受けるものとする。

カ 工事完成検査中に手直し箇所が生じた場合は、直ちに手直しを行い再検査を受けるものとする。

キ 工事完成検査に合格した際には、「竣工届」及び「引渡書」を提出するものとする。

(4) 発生材及び発生土の処置

ア 発生材は、撤去材置場（別図第1）に集積するものとする。

イ 受注者は、集積した発生材の材質、重量について記載した「発生材調書」を作成し、発生材の集積状況を撮影した写真とともに官側に提出するものとする。

(5) 基地内における制限事項

ア 受注者の代理人及び作業員が工事実施のため、基地内に立ち入る際は「工事入門申請書」を提出し許可を受けるものとする。

イ 官側から立ち入り禁止の指定を受けた場所へは、許可なく立ち入らないものとする。

ウ 17時00分以降に工事を実施する場合には、官側と調整し、残業の許可を受けるものとする。

エ 行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日の工事は原則として実施しないものとするが、施工工程上及び進捗状況によりやむを得ない場合は、官側と調整し許可を受けるものとする。

(6) 火災、盗難の予防及び安全管理

工事期間中の火災、盗難の予防及び安全管理は、十分に注意して必要な処置を講ずるものとする。

(7) 他の構造物に対する注意

他の構造物、その他に損害を与えないように必要な処置をとるとともに、十分な注意を払うものとする。万一損害を与えた場合には、受注者の負担にて完全に復旧するものとする。

(8) 写真

写真撮影は官側の許可を受け、施工前、施工中、施工完了後、使用資材及び発生材の集積状況を撮影し提出するものとする。

(9) 養生

近接する他の部材や建物を汚損しないように、ビニル張り、板囲い、シート掛け等の適切な養生を行うこと。

(10) 清掃等

工事の完成に際しては、工事現場の後片付け及び清掃は確実に実施し、官側の確認を受けるものとする。

(11) 飛散及び破損防止

工事の実施にあたっては、使用資材の飛散及び周辺建物や工作物の破損防止に努めること。

(12) 工事の完成検査

本工事の完成検査は、仕様書に基づいて行う。

7 特記事項

(1) 受注者は、工事関係者以外に本仕様書を貸出し、複製及び閲覧させてはならない。

(2) 受注者は、工事関係書類の作成を行う諸機材等を適切に管理し、情報の流出防止に万全を期するものとする。

(3) 本工事の際、光熱費については全て受注者負担とする。

(4) 産業廃棄物

ア 本工事の施工による発生する産業廃棄物の処分（又は特定建設資材の再資源化に係る処分）は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）（又は建設工事に係る資材の再資源化に関する法律（平成12年法律第104号））に基づいて適正に処分するものとする。

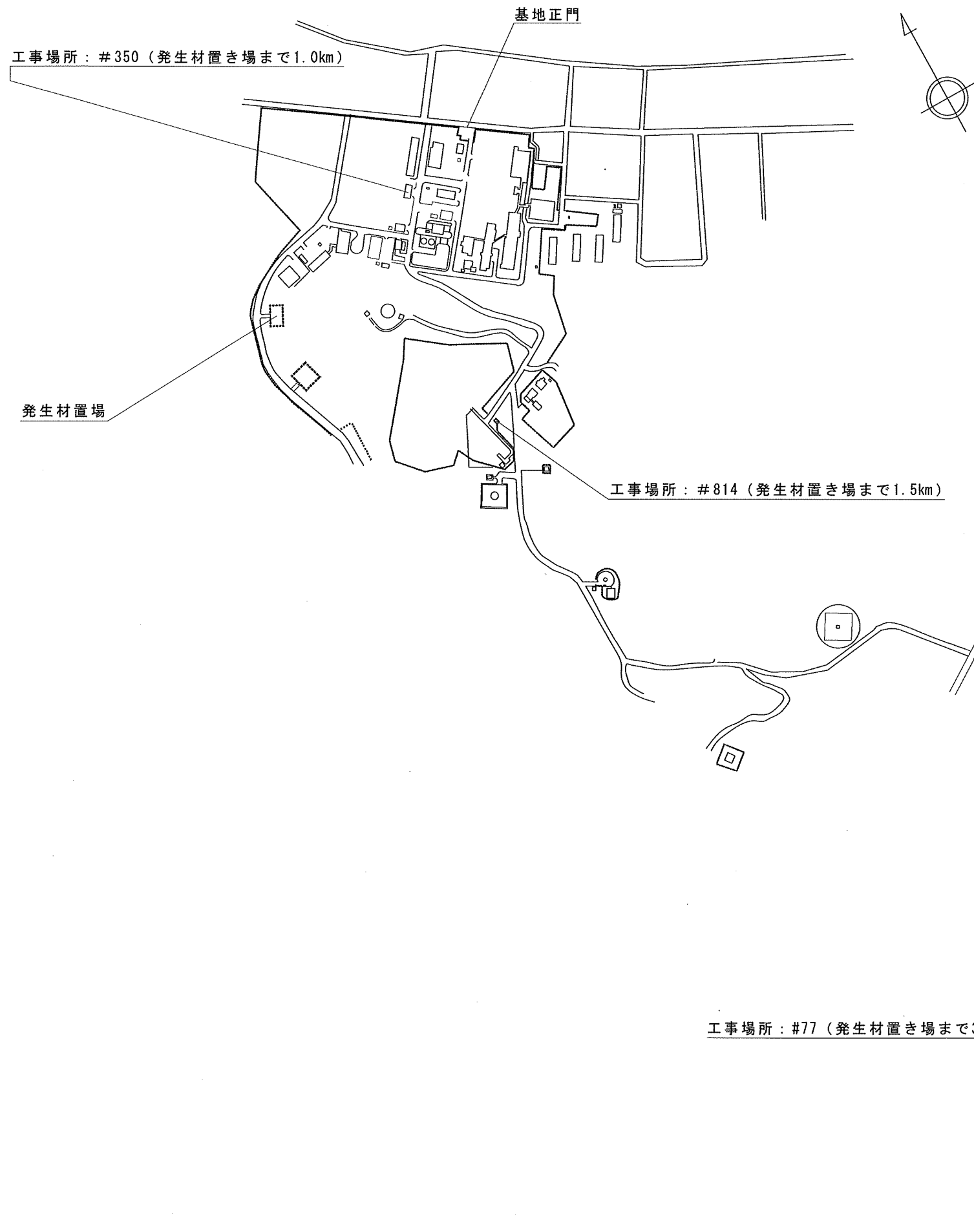
イ 本工事により発生する産業廃棄物の処分（又は特定建設資材の再資源化に係る処分）は、以下のとおり見込んでいる。なお、現場から受け入れ場所までの運搬距離、受け入れ費用及び発生概数量については官側と協議の上、清算するものとする。

ウ 廃棄物等の種別

項目

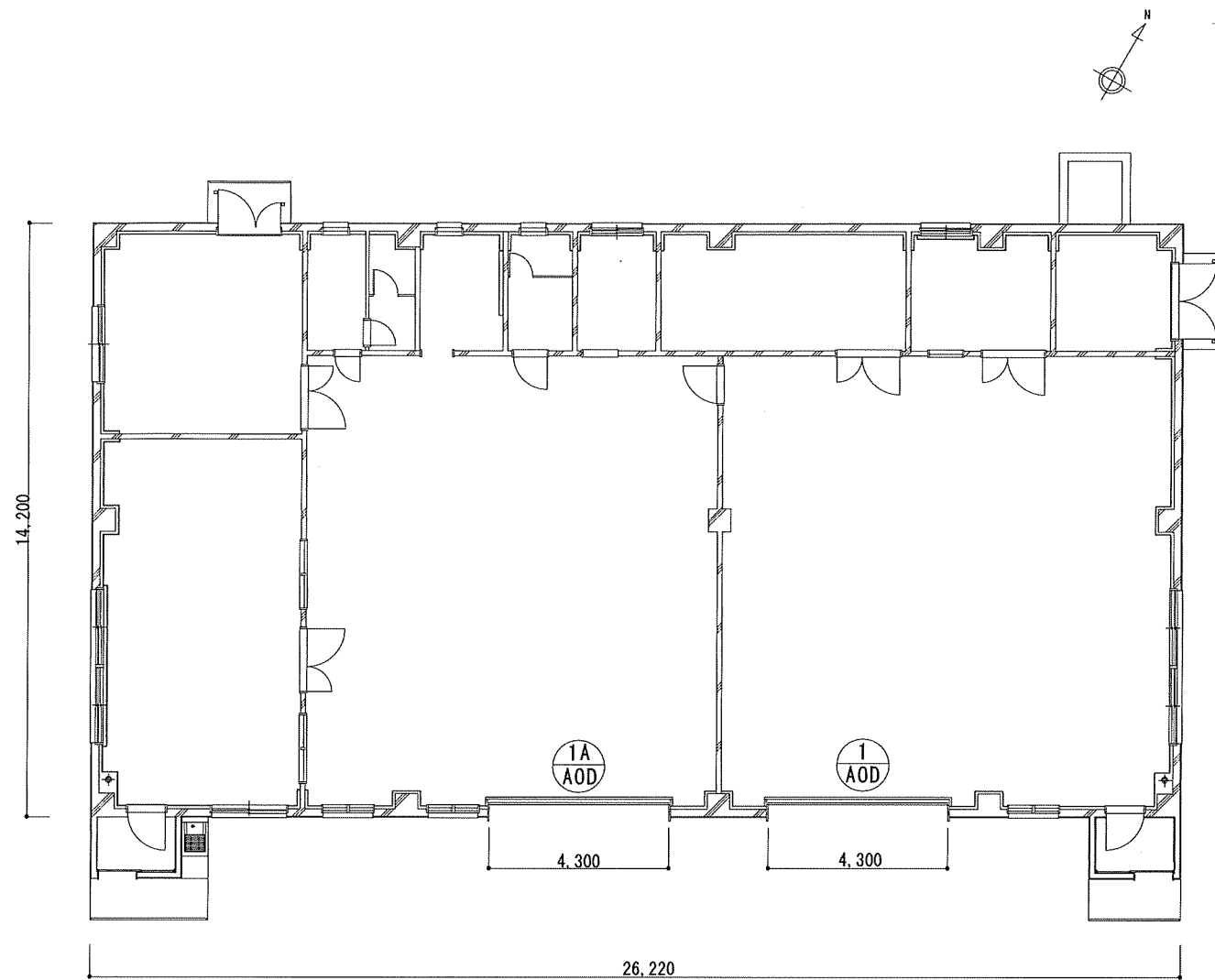
特定建設資材廃棄物の種別		コンクリート殻
		ガラス
		シーリング
現場から受け入れ場所までの運搬距離		約4.5km
受け入れ場所での受け入れ時間帯		08:15～16:30
受け入れ費用 (kg/円)	コンクリートくず	50円（ガラス・陶磁器くず）
	ガラス	50円（ガラス・陶磁器くず）
	シーリング	60円（廃プラスチック）
発生概数量 (kg)	コンクリートくず	5.9kg
	ガラス	7kg
	シーリング	1kg
仮置き条件		特になし
提出書類等		マニフェストD票の写し

エ 本工事契約後、明らかになったやむをえない事情により、上記によりがたい場合は、官側と協議するものとする。

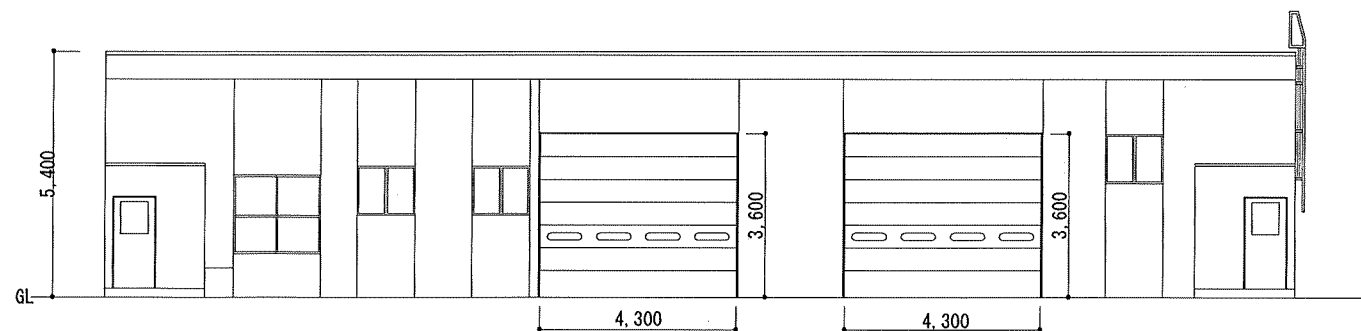


案内図

航空自衛隊稚内分屯基地				
図面 名称	基地内建具修繕工事 工事場所案内図			
日付	令和8年	月	日	図面 番号
縮尺	—————			1 9



3 5 0 修繕建具配置図



3 5 0 南側立面図

特記事項

1 本工事の外部建具の記号は下記による。

- (1) S D—鋼製扉
- (2) S T D—ステンレス製扉
- (3) A O D—アルミ製オーバードア
- (4) A D—アルミ製ドア

2 本工事の外部建具の種別は下記記号による。

- S T—標準枠
- S A T—セミエアタイトドア

3 外部建具改修の概要

- (1) # 3 5 0
既存 A O D (ガイドレール共) を撤去し A O D (ガイドレール共) を新設する。
- (2) # 8 1 4
既存 A D を撤去し、S D をカバー工法により新設する。
- (3) # 5 1
既存 S D を枠共撤去し、S D を枠共新設する。
- (4) # 7 7
既存 S T D を撤去し、S T D をカバー工法により新設する。

図示されている建具の寸法値は既存の建具を示し、カバー工法により取り付けの際は可能な限り既存の開口寸法に近い値を確保する。

4 査摺の種別及び記号は下表による。

材種別記号	形状別記号
S T : ステンレス	1 : 目地棒型
	2 : 扉厚型
	3 : 建具枠型

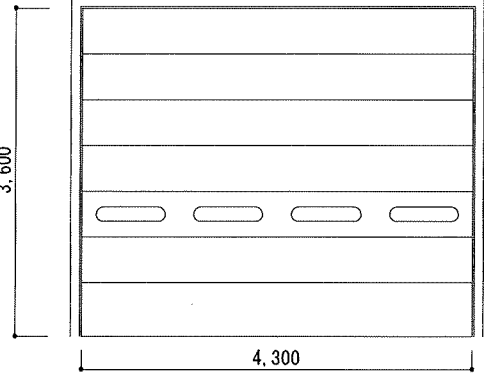
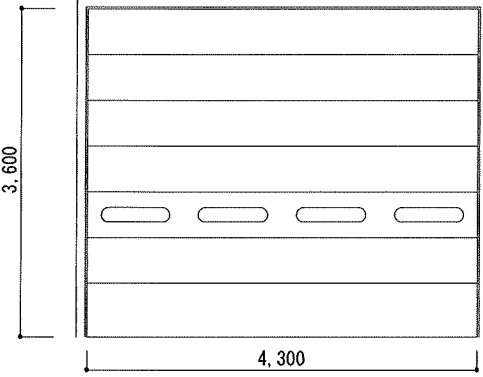
修繕内容

撤去	1 既存 A O D の撤去 (ガイドレール共) 2 明り窓 (複層ガラス : P C 3 - A 6 - P C 3) の撤去
新設	1 A O D の新設 (ガイドレール共) 2 明り窓 (複層ガラス : P C 3 - A 6 - P C 3) の新設

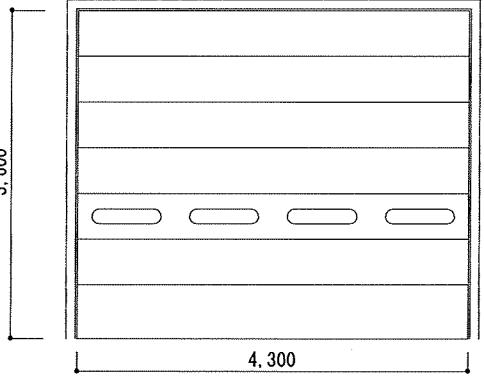
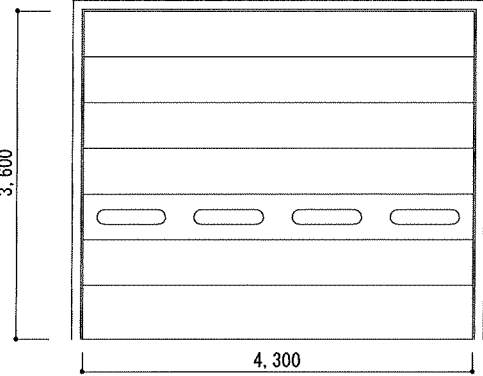
航空自衛隊稚内分屯基地

図面 名称	# 3 5 0 修繕建具配置図および立面図			
日付	令和 8 年	月	日	図面 番号
縮尺	—————			2 9

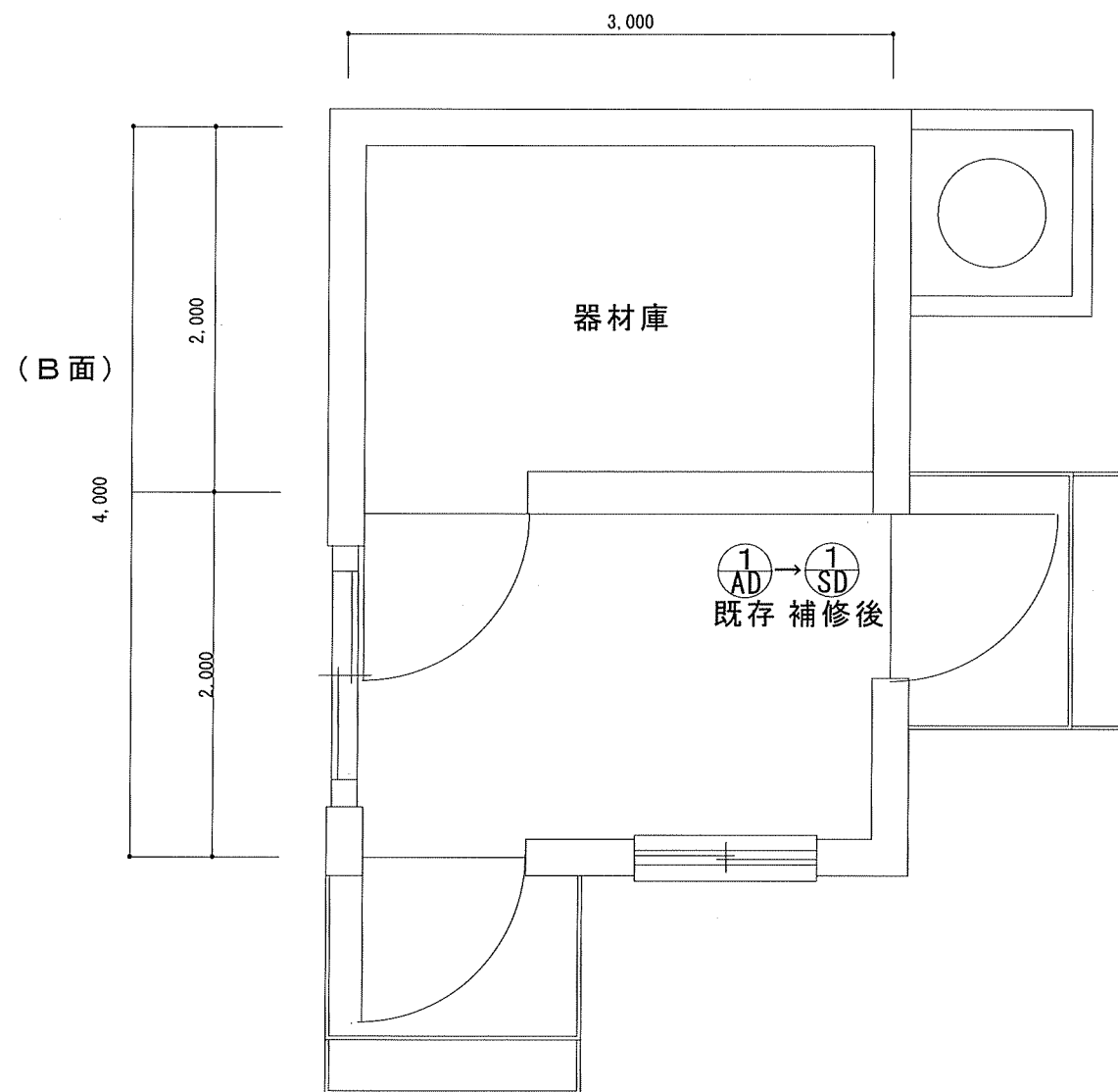
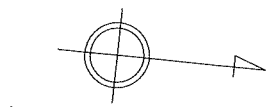
3 5 0 撤去建具表

記号・名称	1A AODアルミ製オーバーヘッドドア 撤去	記号・名称	1 AODアルミ製オーバーヘッドドア 撤去
箇所	1	箇所	1
形状		形状	
見込み		見込み	
材質及び仕上	アルミ製（焼付塗装）断熱タイプ 耐風圧1,250Pa	材質及び仕上	アルミ製（焼付塗装）断熱タイプ 耐風圧1,250Pa
ガラス	明り窓：複層ガラス（PC3-A6-PC3）×4ヵ所	ガラス	明り窓：複層ガラス（PC3-A6-PC3）×4ヵ所
建具金物その他	シリンダー錠・メーカー指定品 ガイドレール 水圧解放装置	建具金物その他	シリンダー錠・メーカー指定品 ガイドレール

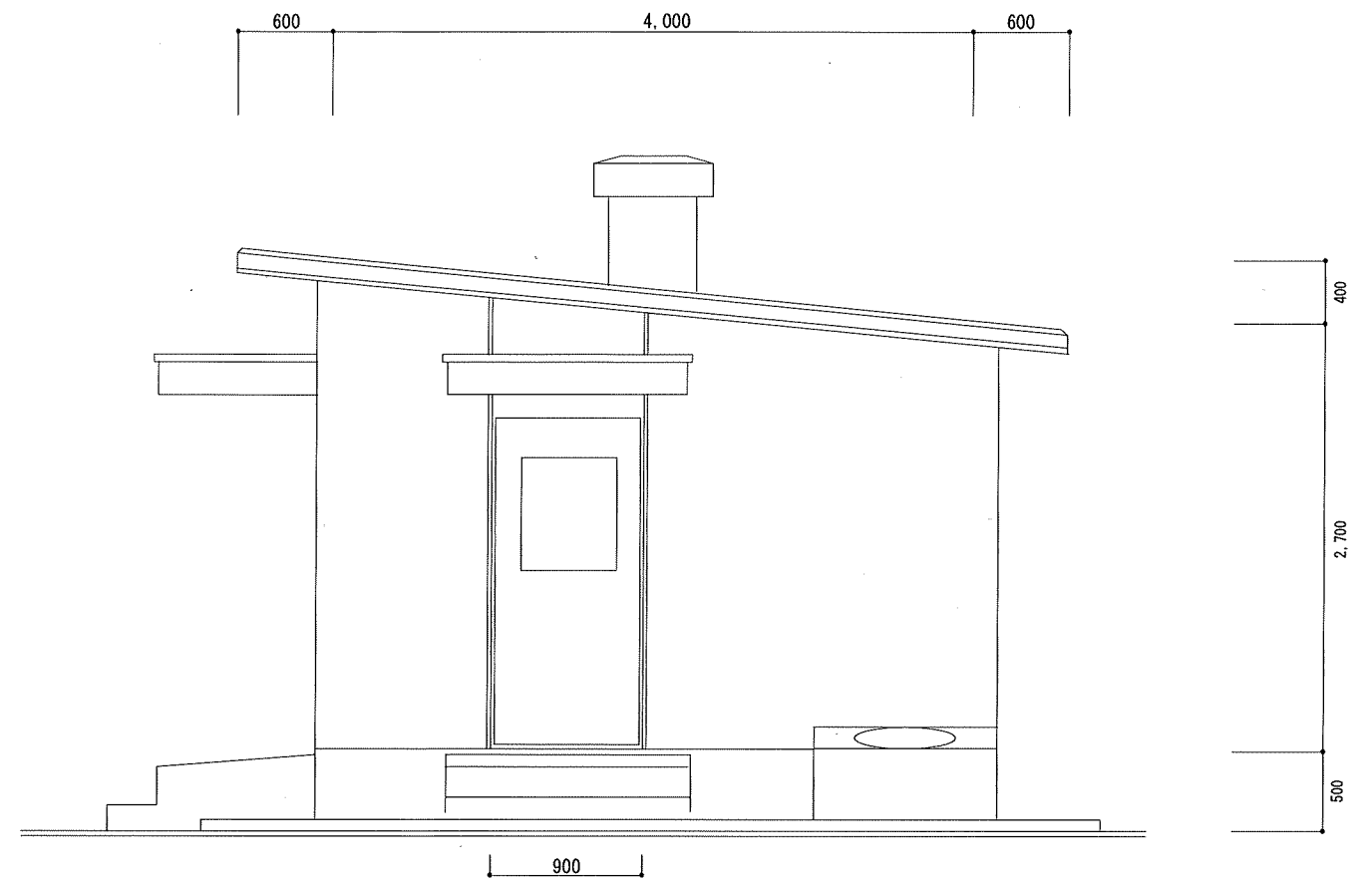
3 5 0 新設建具表

記号・名称	1A AODアルミ製オーバーヘッドドア 新設	記号・名称	1 AODアルミ製オーバーヘッドドア 新設
箇所	1	箇所	1
形状		形状	
見込み		見込み	
材質及び仕上	アルミ製（焼付塗装）断熱タイプ 耐風圧1,250Pa	材質及び仕上	アルミ製（焼付塗装）断熱タイプ 耐風圧1,250Pa
ガラス	明り窓：複層ガラス（PC3-A6-PC3）×4ヵ所	ガラス	明り窓：複層ガラス（PC3-A6-PC3）×4ヵ所
建具金物その他	シリンダー錠・メーカー指定品 ステンレスガイドレール及びステンレス付属部品 ステンレスヒンジ及びステンレス付属部品 水圧解放装置	建具金物その他	シリンダー錠・メーカー指定品 ステンレスガイドレール及びステンレス付属部品 ステンレスヒンジ及びステンレス付属部品

航空自衛隊稚内分屯基地			
図面 名称	# 3 5 0 撤去表及び新設建具表		
日付	令和 8 年 月 日	図面 番号	3
縮尺			9



8 1 4 修繕建具配置図



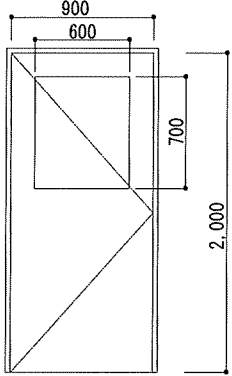
8 1 4 北側立面図

修繕内容

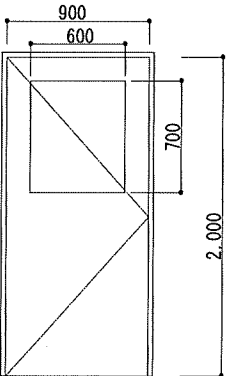
撤去	1 既存AD扉撤去
	2 枠（三方）の撤去 下枠（沓摺）は既存のまま
	3 複層ガラス周りシーリングの撤去
	4 複層ガラス（FL3-A6-PW6.8）の撤去
新設	1 既存下枠の前面（屋外側）に枠（四方）の新設
	2 SDの新設（カバー工法）
	3 SD周りシーリング（MS-2）
	4 複層ガラス（FL3-A6-PW6.8）の新設
	5 複層ガラス周りシーリング（SR-1）

航空自衛隊稚内分屯基地				
図面 名称	# 8 1 4 修繕建具配置図及び立面図			
日付	令和 8 年	月	日	図面 番号
縮尺	—————			4 9

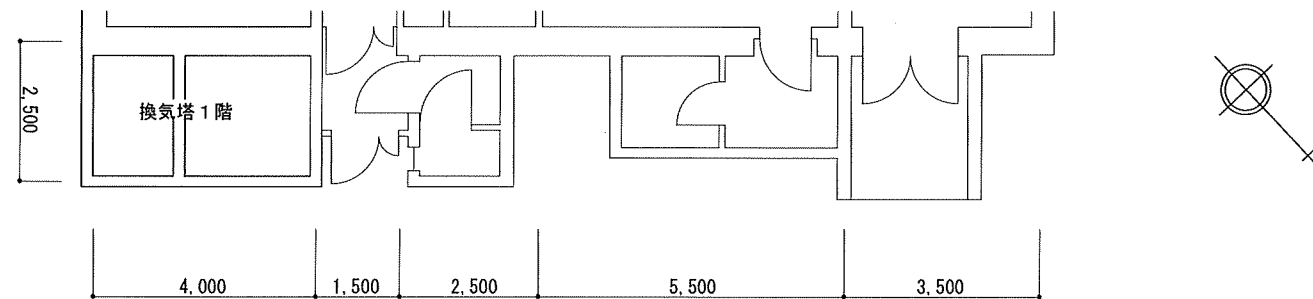
哨舎撤去建具表

記号・名称	1 AD アルミ製片開き戸
箇所	1
形状	
見込み	枠100mm 扉40mm
材質及び仕上	S A T 枠、小窓付き
ガラス	複層ガラス F L 3 - A 6 - P W 6 . 8
金物その他	握り玉、丁番ドアクローザ 沓摺の種別 S T - 3

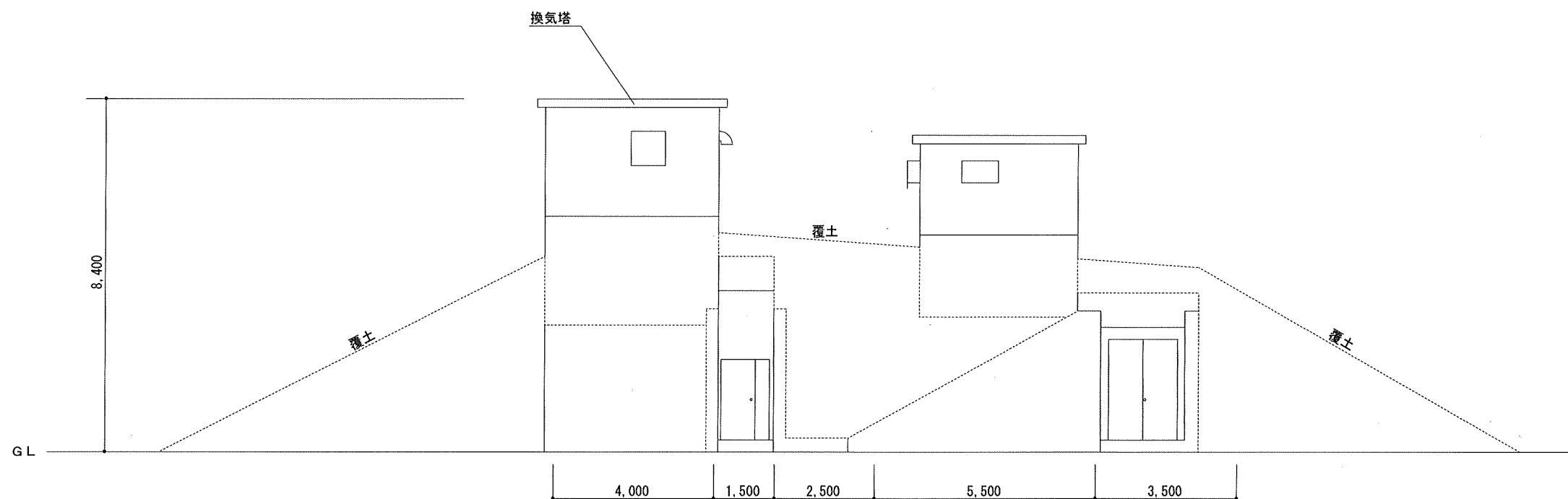
哨舎補修後建具表

記号・名称	1 SD スチール製片開き戸
箇所	1
形状	
見込み	枠100mm程度 扉40mm
材質及び仕上	S A T 枠、焼付塗装、扉内ロックウール充填、小窓付き
ガラス	複層ガラス F L 3 - A 6 - P W 6 . 8
金物その他	レバーハンドル錠 丁番 ドアクローザ 沓摺の種別 S T - 3

航空自衛隊稚内分屯基地				
図面 名称	# 8 1 4 撤去表及び新設建具表			
日付	令和 8 年 月 日	図面	5	
縮尺	_____	番号	9	

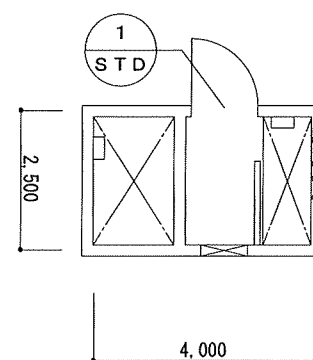


7 7 平面図（北側の一部を示す。）



7 7 北側立面図（破線部は覆土部を示す。）

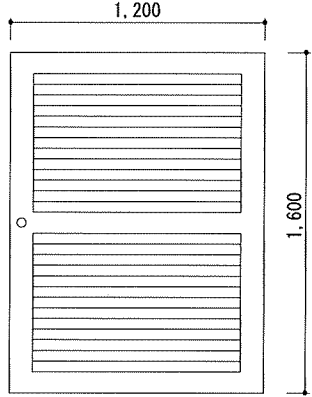
修繕内容	
撤去	1 既存STD扉撤去
新設	1 STDの新設（カバー工法）
	2 STD周りシーリング（MS-2）



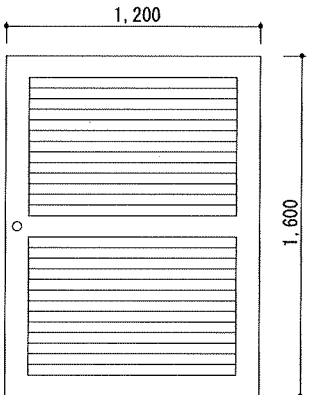
7 7 換気塔上部平面図（建具修繕箇所）

航空自衛隊稚内分屯基地				
図面 名称	# 7 7 修繕建具配置図及び立面図			
日付	令和 8 年 月 日	図面 番号	6	9
縮尺	_____			

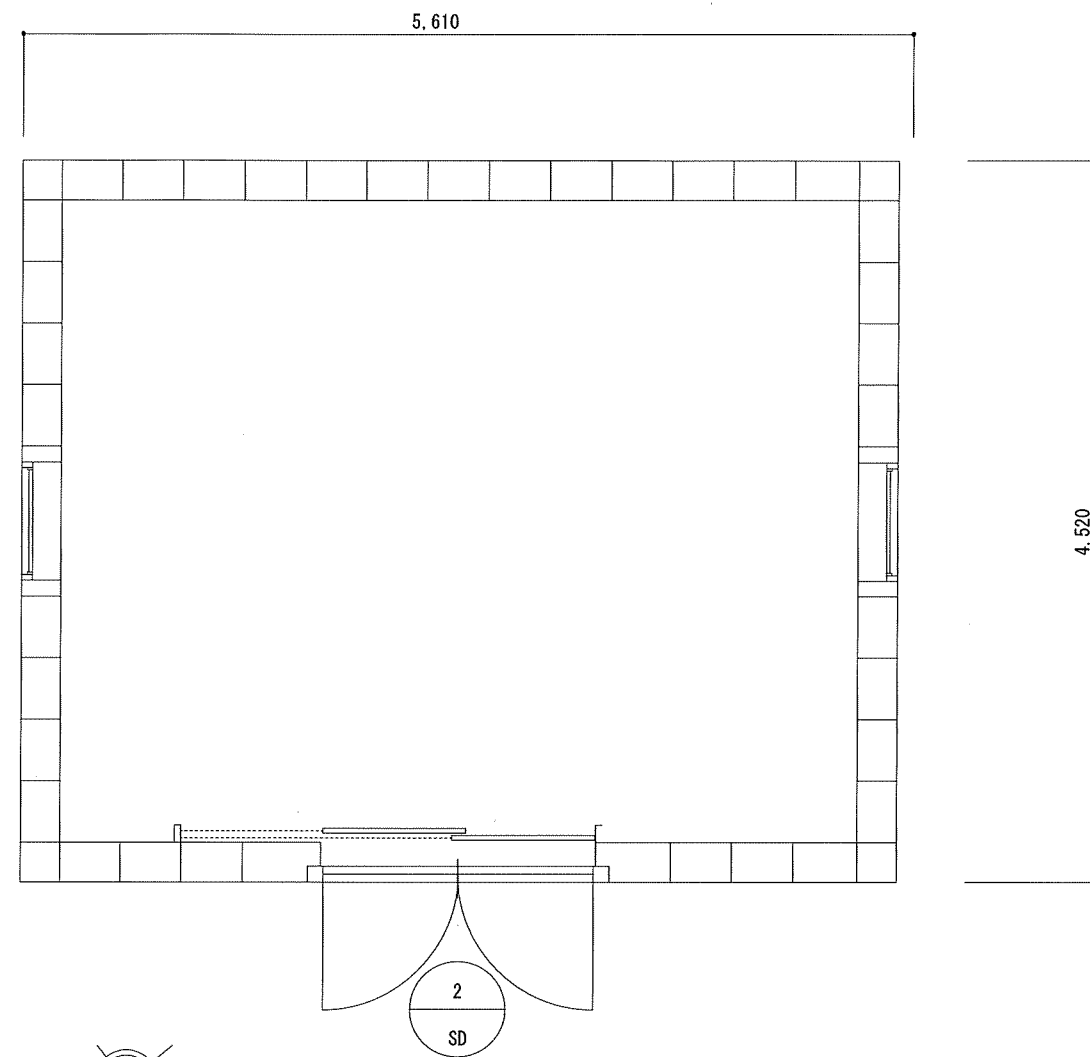
7 7 撤去建具表

記号・名称	1 STDステンレス製ガラリ付き片開き戸
箇所	1
形状	
見込み	枠100mm 扉40mm
金物その他	ドアクローザ×1、丁番×3枚
ガラス	
備考	沓摺の種類 ST-3

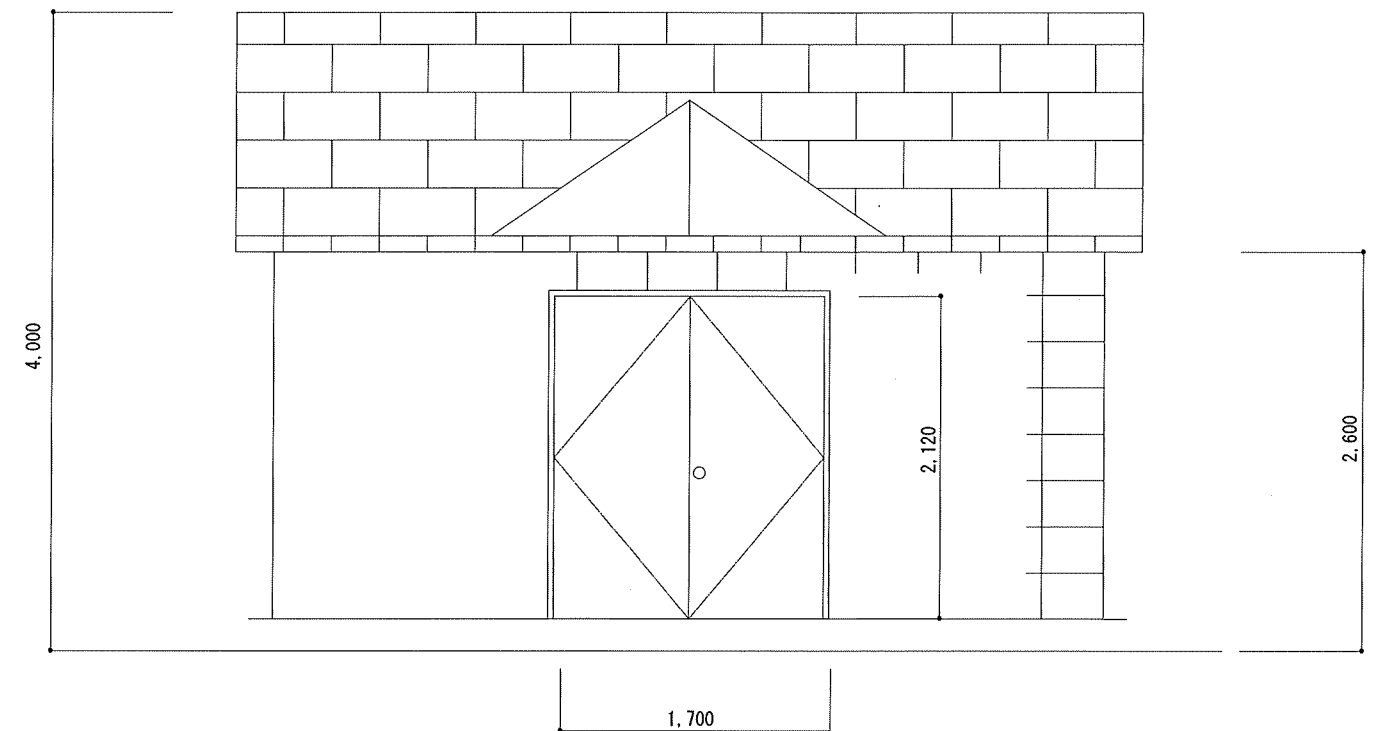
7 7 新設建具表

記号・名称	1 STDステンレス製ガラリ付き片開き戸
箇所	1
形状	
見込み	枠100mm程度 扉40mm
金物その他	ST枠、焼付塗装、レバーハンドル錠、丁番×3、水切ドアクローザ
ガラス	
備考	沓摺の種類 ST-3

航空自衛隊稚内分屯基地			
図面名称	# 7 7 撤去建具表及び新設建具表		
日付	令和8年 月 日	図面番号	7
縮尺	_____		9



5 1 修繕建具配置図



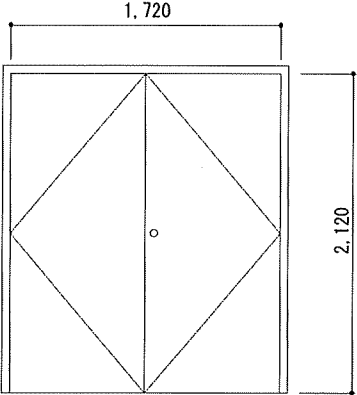
5 1 西側立面図

修繕内容

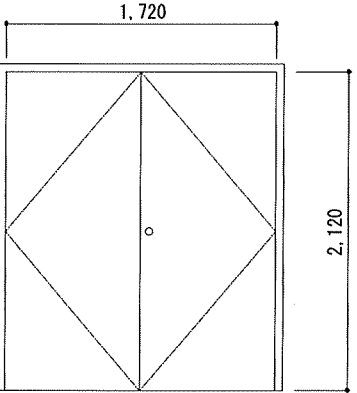
撤去	1 既存SD（枠共（4方））撤去
	2 カッター入れ及び祈り
新設	1 SDの新設
	2 SD周り防水モルタル充填
	3 モルタル面塗装（リシン・外部のみ）
	4 建具周りシーリング（MS-2・外部のみ）

航空自衛隊稚内分屯基地				
図面 名称	# 5 1 修繕建具配置図及び立面図			
日付	令和 8 年 月 日	図面 番号	8	9
縮尺	_____			

5 1 撤去建具表

記号・名称	1SD スチール製両開き戸
箇所	1
形状	
見込み	枠100mm 扉40mm
金物その他	ドアクローザ×1、丁番3枚
ガラス	
備考	既設SD扉及び枠撤去 沓摺の種類 ST-3

5 1 新設建具表

記号・名称	1SD スチール製両開き戸
箇所	1
形状	
見込み	枠100mm 扉40mm
金物その他	SAT枠、焼付塗装、扉内ロックウール充填 レバーハンドル錠、丁番、ドアクローザ×2（親扉・子扉）
ガラス	
備考	沓摺の種類 ST-3

航空自衛隊稚内分屯基地				
図面名称	# 5 1 撤去建具表及び新設建具表			
日付	令和8年	月	日	図面番号
縮尺				9

業者各位

北海道千歳市平和
契約担当官
航空自衛隊第2航空団会計隊長

市場価格調査

下記の品目の見積を依頼します。

品 名 (件 名)	規 格	単 位	数 量	備 考
基地内建具修繕工事				
	以 下 余 白			
入札ご参加業者に下記の市場価格調査へのご協力をよろしくお願いいたします。				

- | | | |
|---------|-------------|------------------|
| 1 提出期限: | 令和8年9月28日 | 12:00 |
| 2 工 期: | 契約締結日 | ～ 令和9年3月31日 |
| 3 工事場所: | 航空自衛隊稚内分屯基地 | |
| 4 注 意: | 見積金額は | 税抜き 金額を記入してください。 |

- 5 照会先 : 〒066-0044
北海道千歳市平和無番地
航空自衛隊第2航空団会計隊契約班 担当 福地
TEL0123(23)3101(内線4575)
FAX0123(23)3382

市場価格調査書

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第2航空団
会計隊長 西谷内 博明 殿

下記の通りお見積いたします。

工 期 : 契約締結日～令和9年3月31日

工 事 場 所：航空自衛隊稚内分屯基地

住所

社 名
代表者名

担当者:
電話番号:

[illegible]

内 訳 書

番号	品 名	仕 様	規 格	単 位	単 価
1	#350 AOD-1 アルミ製断熱オーバーヘッドドア	W4,300×H3,600 耐風圧1,250Pa アルミカラーパネル スタンダード手動バランス式 明り窓 ペアアクリルPC3-A6-PC3×4ヵ所 ステンレスヒンジ及びステンレス付属部品 ステンレスガイドレール及び付属部品	製品代	1基	
			運搬費	1式	
			取付費	1ヵ所	
2	#350 AOD-1A アルミ製断熱オーバーヘッドドア	W4,300×H3,600 耐風圧1,250Pa アルミカラーパネル スタンダード手動バランス式 明り窓 ペアアクリルPC3-A6-PC3×4ヵ所 ステンレスヒンジ及びステンレス付属部品 水圧解放装置	製品代	1基	
			運搬費	1式	
			取付費	1ヵ所	
3	#814 SD-1 スチール製片開き戸カバー工法	W900×H2,000(既存寸法) SAT枠 焼付塗装 扉内ロックウール充填 ドアクローザ、丁番 レバーハンドル錠 小窓付き	製品代	1基	
			運搬費	1式	
			取付費	1ヵ所	
4	#51 SD-1 スチール製両開き戸枠共撤去	W1,700×H2,000 SAT枠 焼付塗装 扉内ロックウール充填 レバーハンドル錠 ドアクローザ×2(親扉・子扉)、丁番	製品代	1基	
			運搬費	1式	
			取付費	1ヵ所	
5	#77 STD-1 ステンレス製片開き戸カバー工法	W1,200×H1,600 ST枠 焼付塗装 ドアクローザ、丁番 レバーハンドル錠 ガラリ付 水切り	製品代	1基	
			運搬費	1式	
			取付費	1ヵ所	
6	#814 SD-1 複層ガラス取付	複層ガラス(FL3-A6-PW6.8) W600×H700(既存寸法)	製品代	1枚	
			取付費	1ヵ所	
7	#51 SD-1 建具周り塗装	リシン	製品代	1m	
			労務費	1m	
8	補修ケレン	集塵機付ケレン	撤去費	1m	
9	既設オーバーヘッドドア撤去	W4,300×H3,600 ガイドレール共	撤去費	1ヵ所	